

水郷の領域には、田んぼが広がっている。

京都と違い、広々としているのが、私は大好きで、何もなくてもいい。

しかし、久楽的<sup>くらく</sup>には、結果、お腹も減り、体の足し、腹の足し、心の足しになると、マインドコントロールすると、厳しくとも、楽しさ変わる。

心模様 5451、自転車の影が濃い。この年、5～6月、日差しが強く、厳しかった。

半端ない、**日焼け**。後日、画像証明を。



## ～～山はみどり 野に花 人にはこころ～～

水郷も広大。道草と休憩を重ねながら、飲料水・ポカリが甘く感じる。

炎天下のママチャリ。日陰が少ないので、日陰の出会いがあると、天国を感じる。

体が求めている証拠。まだ、旅は始まったばかり。

